

豊中市立（仮称）南校建設事業 公募型プロポーザル

第2次審査質問回答書

番号	資料	項目	質問	回答
1	募集要項P3	募集の主旨について	本施設の基本方針の中に「南部コラボセンターと連携する」と記載されていますが、連携内容について具体的にどのようなことを想定されていますか。	南部コラボセンターは、本市の南部地域の公民館、図書館や就労・生活困窮者支援センター、保健センター、子育て支援などの公共施設及び教育環境を再編し南部地域を元気にするための拠点施設です。 具体的な連携事業については、まだ調整中ですが家庭学習をサポートするための日曜学習や読み聞かせ会、ゲーム依存症・ひきこもり・発達障害など事情を抱えた児童生徒の支援、保護者の相談支援などの実施を想定しており、学校だけでなく地域ぐるみで児童生徒等を取り巻く教育環境の向上を進めていくこととしています。
2	募集要項P9	本公募型プロポーザルのスケジュール	二次審査質問書の回答が2月4日となっていますが、可能な限り早期の回答公表をお願いします。	二次審査質問回答公表は、令和4年（2022年）2月4日とします。
3	募集要項 P135	リスクと責任分担について	公募型プロポーザル募集要項 P 1 3 5.（2）予想されるリスクと責任分担に「事業者による調査、設計、建設、解体等に関する住民の反対運動、訴訟等が生じた場合」の負担者が事業者に、要求水準書 P 3～4 1.（5）（ア）⑦に「近隣対応・対策業務」・（ウ）④解体工事に伴う近隣対応・対策業務が本業務になっていますが、近隣との紛争解決に要する費用は別途協議としてよろしいでしょうか。	本事業に係る家屋事前調査は本事業に含み、家屋事後調査は市が別途実施するものとします。なお、通常工事の範囲による補償費は市が負担しますが、その他の近隣との紛争解決に要する費用は、事業者側で負担してください。
4	募集要項4 事業者の募集選定手続き等	プレゼンテーション・ヒアリングにおける出席者について	出席者は1者につき5名までとありますが、出席必須者があればお知らせください。	二次審査のプレゼンテーションの出席必須者は、業務責任者1名とし、他は事業者に委ねます。
5	募集要項4 事業者の募集選定手続き等	プレゼンテーションについて	プレゼンテーションに使用できない表現方法があればお知らせください（パワーポイント、映画、動画、パネル、提案書以外の資料等）。	プレゼンテーションに使用できない表現方法は、動画のみとします。なお、プレゼンテーションの内容は、技術提案説明書に沿ったものとします。
6	要求水準書P8	大阪ガス整圧器及び一般環境大気測定局の移設・撤去の完了時期について	大阪ガス整圧器及び一般環境大気測定局の移設・撤去については、事業者にて調整を行うこととされており、現時点では詳細な調整ができません。 今回の入札においては、令和6年（2024年）6月中旬に敷地外への移設・撤去を完了していただけるものとしてよろしいでしょうか。	ガス整圧器及び一般環境大気測定局の移設・撤去については、要求水準書P8記載のとおり本工事とは別事業です。各移設・撤去工事の工事着工前に工事スケジュールについて大阪ガス株式会社及び本市環境部環境政策課と調整いただくことを想定しています。令和6年（2024年）6月までに敷地外への移設・撤去を完了予定です。
7	要求水準書P16	昇降機設備について	昇降機設備について、ストレッチャー対応とありますが、トランク付エレベーター13人乗り以上の対応でもよろしいでしょうか。	トランク付エレベーターは、不可とします。
8	要求水準書P17	事前調査業務（土壌汚染調査）について	事業敷地近隣における飲料用井戸の有無の調査は実施されているのでしょうか。	千成小学校周辺500m以内には飲用井戸が無い旨、本市教育委員会において保健所へ確認しています。
9	要求水準書P17	事前調査の実施時期について	土壌汚染調査の実施については、令和4年（2022年）12月の冬休み期間に、またはそれ以前に実施できるものとしてよろしいでしょうか。	土壌汚染調査は、令和4年（2022年）12月の冬休み期間、またはそれ以前において、学校の使用がないときに実施可能です。 具体的な実施日については、本契約後に学校、学校体育施設開放運営委員会及び本市こども事業課と調整してください。
10	要求水準書P17	事前調査の実施時期について	アスベスト含有に関する事前調査の実施については、令和5年（2023年）3月の春休み期間に、またはそれ以前に実施できるものとしてよろしいでしょうか。	アスベスト含有に関する事前調査は、令和5年（2023年）3月の春休み期間、またはそれ以前において、学校の使用がないときに実施可能です。 具体的な実施日については、本契約後に学校、学校体育施設開放運営委員会及び本市こども事業課と調整してください。
11	要求水準書P18	オープンカットの可否について	「本施設の建設に係る土留め措置は、オープンカットを行わないこと」とありますが、掘削による周辺道路面の沈下やインフラへの悪影響がない場合には、オープンカットを行ってよろしいでしょうか。	本施設の建設に係る土留め措置は、周辺環境等に影響がない場合、協議のうえオープンカットも可能です。なお、特定有害物質が地中から検出されていますので、費用・工法等含めて合理的な対策の提案をするものとし、本対策費用はすべて本事業に含むものとします。
12	要求水準書P25	既存施設の解体・撤去について	「既存施設及び構造物は原則として全て解体・撤去する」とありますが、既存杭の引き抜きについて、日建連 既存地下工作物の取扱いに関するガイドラインに準じ、新築工事の干渉部のみ見込むとしてよろしいでしょうか。	既存施設及び構造物は、新築工事の干渉部のみではなく、原則として全て解体・撤去とします。 なお、解体・撤去することにより、地盤の健全性・安定性の維持に必要なまたは周辺環境に悪影響を及ぼすと考えられる場合は、一般社団法人日本建設業連合会「既存地下工作物の取扱いに関するガイドライン」に準じ、別途協議とします。

番号	資料	項目	質問	回答
13	要求水準書 資料1-1必要諸室リストP1	音楽室・音楽準備室・楽器庫について	音楽室の要求水準に「(イ)近隣の音楽大学との連携に配慮した教室」と記載がありますが、どのような連携を想定されていますか。	具体的な連携についてはこれから検討していきます。(仮称)庄内さくら学園での資料をご参照ください。 (参照先) <a href="https://www.city.toyonaka.osaka.jp/kosodate/kosodatetorikumi/shonaimiryoku_school/shonai_sakura/schedule_iinkai.html">https://www.city.toyonaka.osaka.jp/kosodate/kosodatetorikumi/shonaimiryoku_school/shonai_sakura/schedule_iinkai.html</a> [令和3年度 第1回概要・資料]
14	要求水準書 資料1-1必要諸室リストP1	特別支援教室・進級指導教室について	特別支援や通級指導について、豊中市ではインクルーシブ教育を前提に進めておられますが、運用方法について何か方針があればお教えください。	豊中市教育委員会では、インクルーシブ教育を推進するため「豊中市障害児教育基本方針(改定版)」を策定していますのでご参照ください。 (参照先) <a href="https://www.city.toyonaka.osaka.jp/kosodate/kosodatetorikumi/jourei_keikaku/a001120040010031201.html">https://www.city.toyonaka.osaka.jp/kosodate/kosodatetorikumi/jourei_keikaku/a001120040010031201.html</a>
15	要求水準書 資料1-1必要諸室リストP2	放課後子どもクラブ室について	放課後子どもクラブは分割した4室それぞれに外部からの出入り口が必要ですか。それとも集合玄関でも宜しいですか。	外部からの出入り口を必ずしも設ける必要はありません。学校の運営時間と異なることを想定し、維持管理しやすい提案をお願いします。
16	要求水準書 資料1-2必要諸室リスト	PTA、地域連携会議室について	PTA・地域連携会議室の外部からの出入口については、放課後子どもクラブと兼用(地域専用)することは可能ですか。	外部からの出入り口を設ける場合は兼用不可としますが、必ずしも設ける必要はありません。学校の運営時間と異なることを想定し、維持管理しやすい提案をお願いします。
17	要求水準書 資料1-2必要諸室リスト	PTA、地域連携会議室について	PTA・地域連携会議室の室数が2となっていますが、庄内さくら学園では1室しかありません。さくら学園同等の1室と考えて宜しいですか。	要求水準書を標準として検討してください。
18	要求水準書P10表4(地域連携ゾーン)及び要求水準書 資料1-1必要諸室リストP2	ランチルーム、多目的室、児童生徒会室について	表4の地域連携ゾーンにランチルーム、多目的室、児童生徒会室とありますが、資料1-1には連携について特に記載がありません。どのような連携を想定されていますか。	具体的な連携についてはこれから検討していきますが、地域とともにある学校づくりを目指しているため、子ども食堂や、地域の子どもたちへの学びの場の提供などを想定しています。また、地域連携ゾーンは「学校の運営時間と異なる時間帯での使用」と「学校の運営時間と同じ時間帯での使用」の両方を想定し、ゾーニング、鍵の管理、安全管理などに配慮し維持管理・運営しやすい提案をお願いします。
19	要求水準P16 要求水準資料1-1 必要諸室リストP4	プールについて	要求水準P16において c) 5コースと4コースでは深さを変え、児童・生徒の身長差に配慮すること。資料1-1には25m×(5+4)コースのプールを屋上に設置し・・・とありますが、1つのプールの深さを5コース側と4コース側で変えたと考え、4コース側を浅くする(低学年用)と考えてよろしいでしょうか。	プールの深さは、浅いものを4コース、深いものを5コースで想定しています。ただし、プール槽を1つに限定しているものではありません。プール槽の数も含め、1~9年生までの児童・生徒が利用する学校運営を考慮したうえで計画をしてください。
20	要求水準資料1-1 必要諸室リストP2 配布資料 A280図	図書室書架と閉架書架(倉庫2)について	要求水準資料1-1において、学校図書館PC室 約24,000冊の蔵書を取める開架書庫を設置し、十分な読書・学習スペースを確保すること。とありますが、24000冊を超える北校A280図にある閉架書架(倉庫2)および書棚は、南校には不要(倉庫2内家具は別途工事)と考えてよろしいでしょうか。	(仮称)庄内さくら学園同様、閉架書庫(倉庫)は必要です。開架冊数の1割程度を収納する書棚の設置と、作業スペースに配慮した計画としてください。
21	要求水準書 資料1-1 必要諸室リストP2	柔道畳について	配布頂いた仕上表A102図備考欄に柔道畳とありますが、A252図には特に表記はありません。別途工事と考えてよろしいでしょうか。本工事の場合、範囲や枚数等をお示しください。	本工事に含めて計画してください。柔道畳は必要に応じてその都度敷き詰める運用を想定しており、範囲は多目的室全面をカバーできる程度、枚数は多目的室の面積に応じて計画してください。
22	要求水準書 資料1-1、1-2 必要諸室リスト	音楽準備室、楽器庫について	必要諸室リスト1-2に音楽準備室、楽器庫約35㎡各1とあるのは、3室ある各音楽室に隣接した音楽準備室と楽器庫が一体となった室を各1か所(計3箇所)計画することが要求されていると考えてよいでしょうか。	音楽準備室と楽器庫を必ずしも一体とする必要はありません。ただし、音楽準備室については各音楽室に隣接した配置とし、1室で複数の音楽室の準備室を兼ねることは可能とします。兼ねる場合、1室の面積は約35㎡以上かつ使用状況に勘案した計画としてください。楽器庫については、必ずしも各音楽室すべてに隣接させる必要はありませんが、約35㎡×3の面積のものを楽器の運搬のしやすさなどの合理性や、前期課程と後期課程で履修する楽器の種類に配慮した計画としてください。
23	配布資料 仕上表 A102図 要求水準資料1-1 必要諸室リストP4	屋内運動場バスケットゴール等工事区分について	配布頂いた仕上表A102図備考欄に、屋内運動場のバスケットゴールやネット等表記はありません。A253図には平面に表記はありますが、符号はありません。資料1-1には大アリーナのみ開閉式ネット設置の表記があります。いずれも別途工事と考えてよろしいでしょうか。本工事の場合、範囲箇所数等をお示しください。	要求水準書に記載の部活動及びクラブ活動が行えることを前提にし、要求水準書及び(仮称)庄内さくら学園の図面に記載されているものはすべて本計画に含めてください。
24	一次審査質問回答書 No53	屋外運動場について	屋外運動場の夜間利用が想定されています。野球は軟式野球と想定してよろしいでしょうか。	野球は軟式野球に限定するものではありません。
25	一次審査質問回答書 No53	屋外運動場について	屋外運動場の夜間利用が想定されています。「JIS Z 9127:2020・スポーツ照明基準」-「5.2.1運動競技の区分-表4-Ⅲ:観客のいない特定地域の運動競技会。学校体育又はレクリエーション活動。一般のトレーニング。」を適用し、「陸上・野球・サッカー」活動ができる照明設備を設置することでよろしいでしょうか。	屋外運動場の夜間照明設備は、お示しいただいた基準以上の計画をお願いします。
26	一次審査質問回答書 No53	夜間課外活動について	屋外運動場(陸上、野球、サッカー)の夜間課外活動の利用は想定されるという回答ですが、テニスコートやプールの夜間課外活動利用は想定されないと考えてよろしいでしょうか。	プールの夜間利用は想定していません。また、テニスコートは屋外運動場に含みますので、夜間利用を想定しています。

番号	資料	項目	質問	回答
27	一次審査質問回答書 No.135	アスベスト対策について	一次審査質問回答書No.135にて、「内装及び設備配管等の石綿調査については、本事業において実施するものとします。」との回答ですが、内装・設備配管等のアスベストは調査のみ本工事とし、対策費用・工期は図示無きため別途協議としてよろしいでしょうか。 不可の場合は、資料をご提示いただけますでしょうか。	内装・設備配管等のアスベストの調査及びその対策については本工事に含むものとします。なお、既存図面等により通常予測不可能なアスベスト含有物の対処方法・費用については、別途協議とします。
28	—	杭残土の自ら利用について	杭残土の自ら利用は可能とし、今後の協議により変更となった場合に発生する費用は別途協議としてよろしいでしょうか。	杭残土の自ら利用は不可とします。
29	—	作業可能日について	現場稼働日については、土曜：隔週稼働、祝日：稼働、日曜：休業と考えてよろしいでしょうか。不可の場合は、具体的な作業可能日をご指示ください。	土曜日、日曜日、国民の祝日及び年末年始（12月29日から1月3日まで）は、休業としてください。
30	—	作業時間について	排水管の公共下水管への接続等、敷地外工事は昼間作業で可能としてよろしいでしょうか。	敷地外の工事は、原則として昼間の作業とします。但し、各管理者（交通管理者、道路管理者など）及び近隣住民と協議の結果、夜間作業となる場合もあります。
31	—	作業時間等について	作業時間・工事車両搬出入時間・周辺道路に制限がありましたらご指示願います。	作業時間は、原則として8:00～18:00（土曜日及び日曜日、国民の祝日及び年末年始は除く）とします。なお、7:00～8:45は全ての車両の出入を禁止とします。また、全ての車両の工事現場への出入は、原則として南側道路（市道神崎刀根山線）からとします。
32	—	山留め等仮設物の地中への残置について	山留め等仮設物の地中への残置は可能でしょうか。	山留めは、横矢板等の木材を除き、別途協議のうえ地中への存置も可能とします。
33	—	家具什器備品の工事区分について	本工事（設計・監理・工事費等事業に含む）家具什器備品は、配布資料の北校仕上げ表備考欄や家具図に含まれる範囲内容仕様に同等と考えてよろしいでしょうか。	本事業に含まれる家具什器備品については、要求水準書及び（仮称）庄内さくら学園の図面に記載されているものはすべて本計画に含めるものとします。
34	—	補助金について	庄内さくら学園（北校）で利用されている補助金があれば、開示ください。	（仮称）庄内さくら学園では、校舎部分等については公立学校施設整備費負担金及び学校施設環境改善交付金〔文部科学省〕を、放課後子どもクラブ室部分については子ども・子育て支援整備交付金〔内閣府〕を利用しています。
35	提案書類作成要領 P2,3	提出書類について	正本フラットファイル綴じA4の場合、技術提案書等A3判横書等は、A4織り込み綴じと考えてよろしいでしょうか。	提案書類作成要領に記載するフラットファイルはA4サイズ綴じのものとし、技術提案書等A3サイズの資料については、A4サイズに折込みのうえ綴じてください。
36	提案書類作成要領P3 提案書類〈二次審査書類〉	技術提案説明書補助金取得業務について	提案した補助金の取得に係る資料作成業務や、申請にかかる業務や費用等は、事業費に含むと考えてよろしいでしょうか。	補助金の取得に係る資料作成業務や、申請にかかる業務や費用等は、事業費に含みます。
37	提案書類作成要領P3	技術提案説明書について	技術提案説明書に記載する豊中市内に本店を置く企業において調達する下請や資材の予定金額の記載することとなっています。下請発注予定金額や資材調達予定金額を記載し、調達先の市内企業名の記載は任意と理解してよろしいでしょうか。	技術提案説明書において、調達先の市内企業名の記載は必要ありません。ただし、豊中市内業者の育成に寄与するような体制かわかるよう本業務の体制を明らかにし、本市に本店を置く企業において調達する下請や資材の予定金額を記載してください。
38	提案書類作成要領P3	技術提案説明書について	補助金交付申請者は豊中市と理解してよろしいでしょうか。	補助金交付対象者は豊中市で、豊中市において申請を行います。ただし、申請に必要な補助対象部分ごとの経費内訳や面積等の資料提供をお願いします。
39	提案書類作成要領	技術提案説明書への記載について	二次審査における評価基準にある技術提案書（提案全般）提案全般に関する評価の市内業者の育成に寄与する体制となっているかで5点とありますが、提案書類作成要領にある技術提案説明書で寄与する体制とは、調達する下請や資材の予定金額を記載することでよろしいでしょうか。	技術提案作成要領に記載している「豊中市内業者の育成に寄与するような体制かわかるよう本業務の体制を明らかにし、」とは、本市に本店を置く企業において調達する下請や資材の予定金額を記載することで満足します。